

- ◆ 会 場：柏崎原子力広報センター 2F 研修室
 - ◆ 出席委員：新野・川口・久我・佐藤・三宮・前田・武本・渡辺委員…8 名
 - ◆ オブザーバー：保安院／今井所長 エネ庁／沼田所長 東京電力／守GM
 - ◆ 事務局：柏崎市／藤巻主任 広報センター／押見事務局長 木村
 - ◆ ライター：吉川
-

今後の予定について

➤ 8 月定例会内容

- ・ コバルト 60 関連の説明を東電から

〈東電〉放射線の管理、放射性物質の排出管理等の全体像がわかるような説明をということであったので、その辺とコバルト 60 が松葉から検出された件の説明をさせてもらいたい。説明時間は 30 分程度。

〈保安院〉臨界の話ということだが、どの辺まで話したらいいか。

↓

- ・ 専門家と住民の、臨界という言葉に対する認識に差があるように思う。臨界という言葉自体、怖い・爆発・漏れるというような連想があり、専門的な話でなく、新聞報道されている臨界の意味合いがわかるような情報がほしい。

〈東電〉公表区分Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ別の数に関してと、手動停止の回数に関して、宿題となっていた件についての積み残しの説明を 15 分程度。

- ・ 前回からの動き＋積み残し説明の後に質疑。

➤ 9 月定例会内容（9 月 5 日）

- ・ 県外視察前の高経年化関連の勉強会ということかどうか。

➤ 10 月定例会内容（10 月 3 日）

- ・ 会場→西山いきいき館
- ・ 視察後の報告と意見交換

➤ 11 月定例会内容（11 月 7 日）

- ・ 会場→刈羽ラピカ
- ・ 防災関連
- ・ 防災訓練の視察をさせてもらいたい。

➤ 県外視察関連

〈事務局〉志賀原発視察は不可能。第2希望の福島第一原発で検討。

1日目：原子力広報協会 1時間半程度

福島の所在町会議の事務局との懇談会 1時間程度

2日目：福島第一原発の視察 2時間半程度

〈委員〉

- ・ 1日目の広報協会の視察は1時間程度でいいのでは。
- ・ 懇談については1時間では短い。2時間程度はほしい。15時～17時くらい。
- ・ 所在町会議の事務局としての懇談ではなく、富岡町として懇談を受けるということだったはず。

視点内容について

- ・ 臨時会内容の部分は、線か色で分けしたほうがわかりやすい。
- ・ 臨時会内容の最初のQ&Aはカット。
- ・ 勉強会内容の部分の講師写真をカット。
- ・ 勉強会内容の①～③は帯にして色づけし、わかりやすく。
- ・ 西山町開催場所をわかりやすく、強調して記載。
- ・ 第4回臨時会の標題は網掛けなどで強調し、枠で囲まないほうがよい。

委員質問意見について

- ・ 質問と意見が1点ずつ出ているが、次回定例会ではそのまま配布。質問については、県のほうに口頭で、担当箇所へ伝えてもらいたいということだけ言って、特に回答はもらわなくていいことにする。